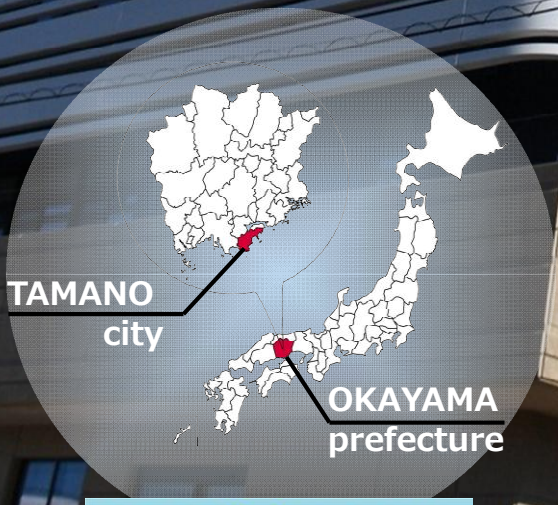
令和８年度版

たまのってどんなまち？

玉野市の概要



ふるさとたまの！ ののちゃんの街

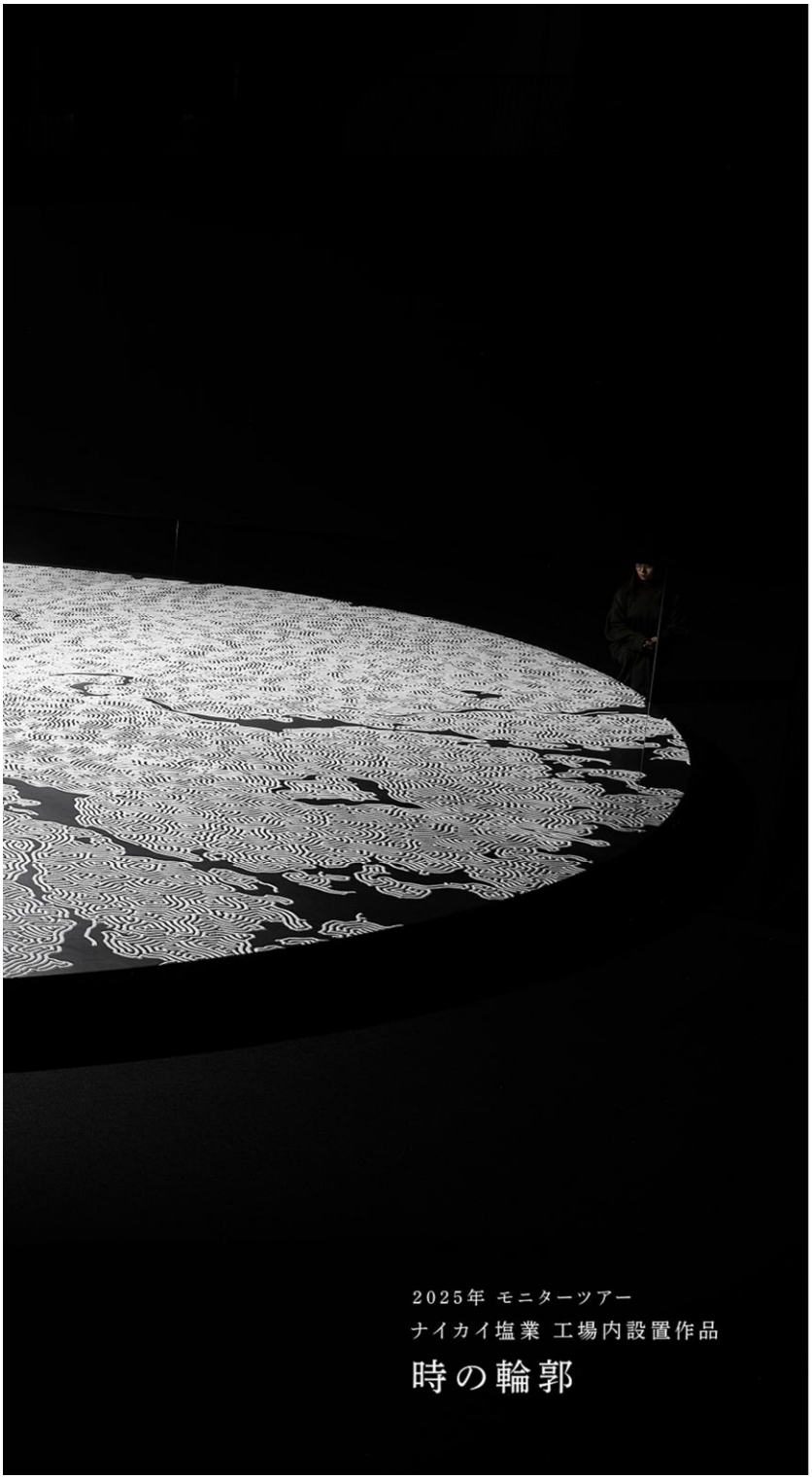


玉野市は、岡山県の南端に位置し、瀬戸内海の美しい自然に恵まれた、風光明媚で温暖な気候の港町です。

市の中心部にある宇野港は、岡山県の海の玄関口であり瀬戸内海の海上交通の重要拠点として発展してきました。フェリーの定期航路のほか、大型船舶が着岸できる耐震バースに外国からのクルーズ客船が寄港しています。

産業については、造船業の企業城下町として発展してきたこともあり、多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」といわれ、製造業が中心となっています。

近年、市民のまちづくりに対する参画意識が高まっていることから、地域が主体性を持ち、その能力を十分発揮できるよう市民活動の積極的な支援を行い、市民と行政との協働によるまちづくりを進めるとともに、本市を取り巻く環境の変化に適切に対応し、限りある財源の中で事業の選択と集中を行いながら、「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち　～たまので育つ、ＴＡＭＡＮＯが育つ～」を将来像として掲げ、地域の特色を生かした満足度の高いまちづくりを進めています。



瀬戸内産業芸術祭　玉野市を拠点に、「産業＝アート（産業芸術）」をコアコンセプトに、工場が主役の分散型美術館を実現する芸術祭。2026年10月に第1回開催。

玉野市のプロフィール

位 置

岡山県の南端、児島半島の基部に位置
東経 133 度 57 分
北緯 34 度 29 分
東西 16.2 ㎞　南北 14.3 ㎞

地 勢

南部の花崗岩地帯（64%）と北部の秩父古生層地帯（36%）に区分され、市域の約 60%が山地で、大きな河川もなく、特に海岸部は花崗岩質の山麓が海に迫り、複雑な海岸線を形成。平野部は約 40%で、その大部分を農村地帯が占め、海岸部の平地は、埋立造成地を中心に集落を形成。

面 積（R7.1.1）

103.44 ㎢

人 口（R8.3.31）

52,767 人
男性：25,797 人
女性：26,970 人

世帯数（R8.3.31）

26,789 世帯
1 世帯あたり人数 1.97 人

人口密度（R8.3.31）

510 人/㎢


市花：つつじ


市木：ばべ


市魚：めばる

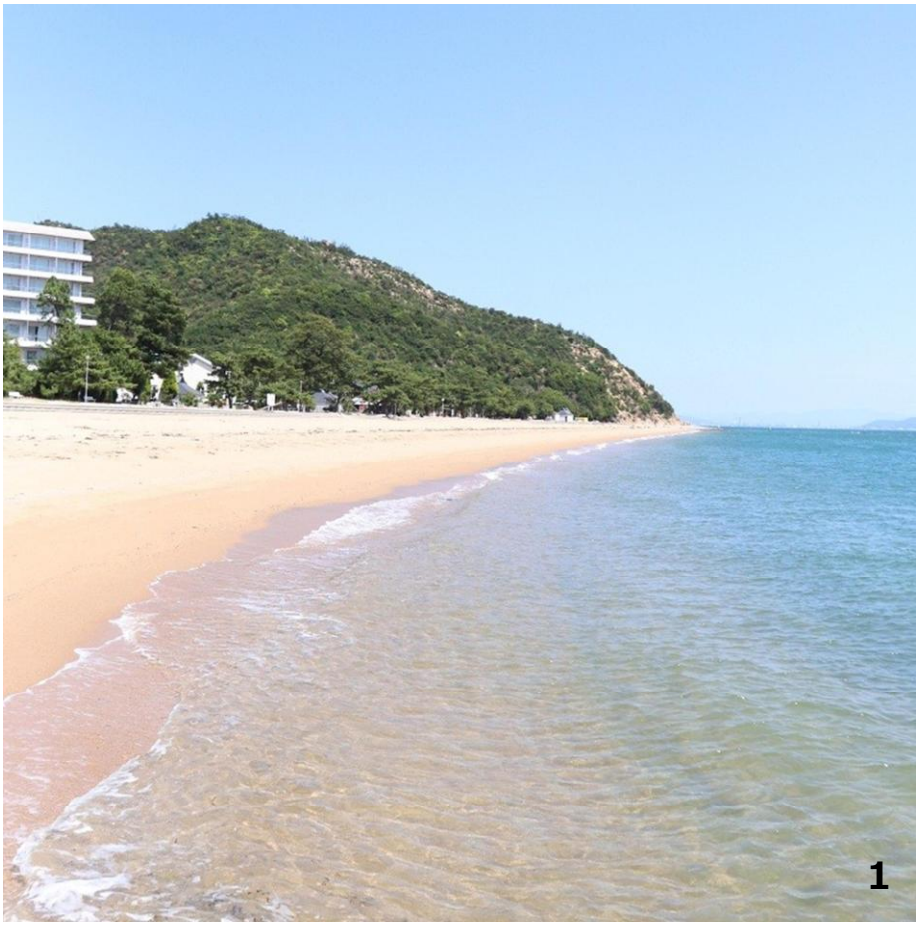
玉野市民憲章

瀬戸内の美しい自然に恵まれた私たちは、郷土の発展とおたがいの幸福を願って、この憲章を生活のささえとします。

1　健康で、明るくはたらきましょう。
2　みんな仲よく、助けあいましょう。
3　きまりを正しく、守りましょう。
4　緑と花のまちを、育てましょう。
5　世界に伸びる玉野をつくりましょう。

都市宣言

○世界連邦平和都市宣言（昭和 33 年 9 月 30 日）
○安全都市宣言（昭和 37 年 3 月 20 日）
○青少年健全育成都市宣言（昭和 52 年 6 月 23 日）
○非核平和都市宣言（昭和 59 年 6 月 25 日）
○ゆとり宣言（平成 3 年 9 月 20 日）
○敬老自治体宣言（平成 4 年 12 月 22 日）
○環境宣言（平成 4 年 12 月 22 日）
○男女共同参画都市宣言（平成 14 年 9 月 20 日）













玉野市のよいところ

いつも見ている日常風景や利用している施設。玉野市に住んでいると、“あたりまえ”で気づきにくいものも、「よいところ」であふれています。

1　恵まれた自然環境

玉野市は温暖かつ小雨の気候で、年間日照時間は「晴れの国おかやま」でも上位に入ります。

また、約 44 ㎞の海岸線、渋川海岸、緑あふれる山々など、風光明媚な自然環境に恵まれていることに加え、地震などの災害が少なく、とても住みやすい土地柄です。

2　大型客船が寄港する港

宇野港(クルーズポートウノ）の耐震大型客船バースには、年間を通じて、多くの客船が寄港しています。

また、瀬戸内海の島々への海上交通として、フェリーも運航しています。

3　広い都市公園

丘陵地の自然を活かした深山公園は面積約200ヘクタール。敷地内には桜やツツジなど約15万本が植栽されており、多くの市民に親しまれています。

4　玉野けいりん

瀬戸内海に面した風光明媚な競輪場（愛称：チャリロトバンク玉野）。令和４年３月に日本初のホテル一体型スタジアムとしてグランドオープンしました。

ナイターレースも開催しており、昭和 25 年の開設以来、市の財政を支え続けています。


マスコットキャラクター
ガッツ玉ちゃん

5　図書館・中央公民館（文化センター）

身近な知の拠点として、商業施設メルカの２階フロアに位置しています。

ギャラリーでの展示やイベントなどを毎月開催しているほか、移動図書館「めばる号」による巡回も行っています。

※指定管理者による管理運営です。

6　シーバス＆シータク

200円(小学生100円等)で乗れるコミュニティバス「シーバス」と300円(65歳以上200円等)で市内の指定エリア内を移動できる乗合タクシー「シータク」を運行しています。自家用車がなくても通学や通院、買い物など、様々な場面で活用できる移動手段を提供しています。



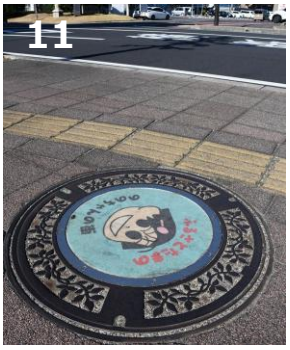












7　瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭は、地域の活性化と瀬戸内の魅力を世界に発信することを目的として、３年に一度開催される現代アートの祭典です。

会場となる宇野港エリアでは、国内外から多くの観光客が訪れています。

8　防災機能を備えた消防庁舎

令和３年４月に完成した消防庁舎は、災害時には市民の避難施設としての機能を備えており、ライフラインが寸断した場合でも、電気、上下水道などのインフラを 72 時間自家供給可能とするなど、各種災害に対応する防災機能を兼ね備えています。

9　充実した子育て･教育施策

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援や各種サービスをワンストップで提供するため、「こどもみらい課」に「こども家庭センター」を設置しています。

また、学校では、学校サポートスタッフなどの配置等で落ち着いた学習環境づくりを進めています。

「地域ぐるみの中学校区一貫教育」の充実とともに、市立高校の魅力づくりを推進しています。



10　市民参加のまちづくり

「玉野市協働のまちづくり基本条例」を定め、市内の自治会・町内会や NPO 法人、ボランティア団体などの各種団体が行う社会貢献活動を支援する「協働のまちづくり事業」を実施しています。

11　整備された下水道

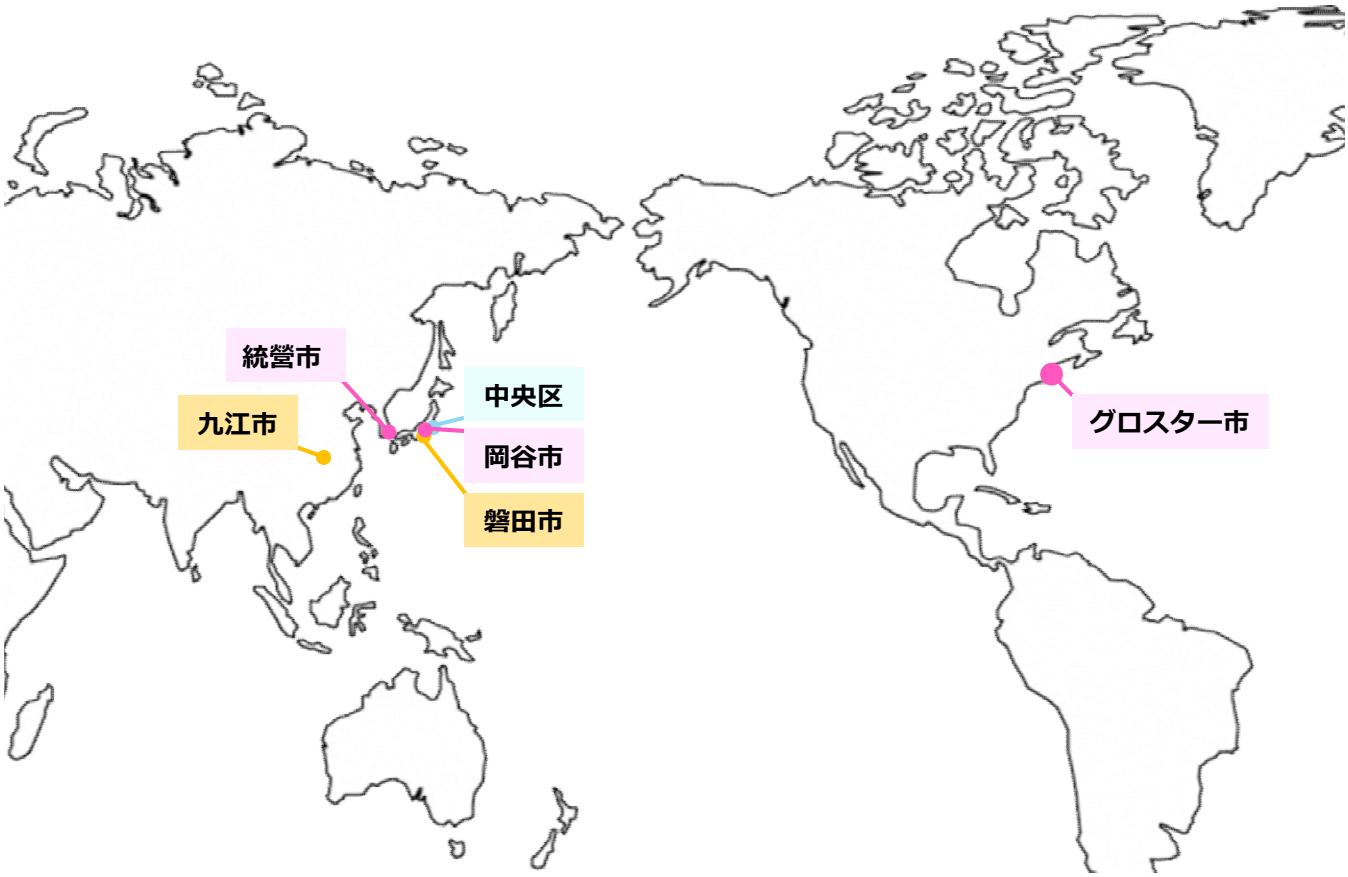
下水道普及率は 99.1%※。

適切な生活排水の処理を行い、住みやすいまちづくりに取り組んでいます。

マンホールのデザインは、市花や市木のほか、ののちゃんもあります。



※令和７年度末



都市交流－国内外に広がる友好の輪－





姉妹都市　**長野県　岡谷市（おかや）**

【縁組締結】昭和 55 年 10 月 1 日
【面積】85.10 ㎢　【人口】44,377 人（令和 8 年 4 月 1 日）

市制施行 40 周年を契機に、人口及び産業構造の類似した都市同士として、姉妹都市提携を締結し、令和 2 年には締結 40 周年の節目に合わせて「姉妹都市交流推進の誓い」を交わしました。



姉妹都市　**韓国　慶尚南道　統営市（とんよん）**

【縁組締結】昭和 56 年 8 月 3 日
【面積】239.76 ㎢　【人口】115,826 人（令和 8 年 4 月）

活魚の輸入を通じて交流が深まり、市制施行 40 周年記念事業の一つとして、姉妹都市となりました。近年も玉野青年会議所を中心に市民交流を深めています。



交流都市　**東京都　中央区（ちゅうおう）**

【縁組締結】未締結　平成 8 年 7 月 29 日防災協定締結
【面積】10.115 ㎢　【人口】191,987 人（令和 8 年 7 月 1 日）

本市の基幹産業である㈱三井Ｅ＆Ｓや北興化学工業㈱の本社が立地していること、港湾都市であることなどから交流が始まり、平成 8 年には災害相互援助協定を締結しました。



友好都市　**中国　江西省　九江市（きゅうこう）**

【縁組締結】平成 8 年 10 月 5 日
【面積】18,823 ㎢　【人口】約 4,499,000 人（令和 6 年末）

平成 5 年に玉野市長を団長とする訪問団が訪れたことを契機に交流が始まり、行政だけでなく、学校交流、書画展等の開催、研修生受入事業など民間主体での交流が進み、平成 8 年 10 月に友好都市縁組を締結しました。



友好都市　**静岡県　磐田市（いわた）**

【縁組締結】平成 27 年 11 月 8 日
【面積】163.45 ㎢　【人口】163,593 人（令和 8 年 5 月 31 日）

鳥人幸吉ゆかりの地として以前から民間交流が続いており、平成 27 年に友好都市提携を締結しました。令和 7 年の締結 10 周年には記念展を開催しました。



姉妹都市　**アメリカ　マサチューセッツ州　グロスター市**

【縁組締結】平成 16 年 7 月 23 日
【面積】67.86 ㎢　【人口】30,627 人（令和 7 年 7 月 1 日）

急速な国際化の流れの中、英語圏の都市とも交流を進めることが、今後重要な意味を持つとの考えから、教育・文化的に優れた同市との交流が始まりました。市民親善訪問団や中高生のホームステイなどの市民交流を深めています。



玉野市総合計画は、まちづくりの指針として、市の将来像を描き、その実現に向けた各施策を示すために令和５年４月に策定しました。

「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち ～たまので育つ、TAMANOが育つ～」を将来像に掲げ、８つの政策に基づき、各種施策の推進に取り組んでいます。

まちづくりの基本方針

1 希望をもって安心して子育てできるまち 【結婚・出産・子育て】

2 心豊かな人生がおくれる文化が薫るまち 【教育・文化・スポーツ】

3 住み慣れた地域で、健康で元気に暮らせるまち 【健康・福祉】

4 自ら備え、支え合い、助け合う、安全安心のまち 【安全・安心】

5 来て、見て、住みたい、にぎわいあふれるまち 【産業・観光】

6 美しい自然と快適な都市機能を未来につなぐまち 【生活環境・都市基盤】

7 みんなで創る一人ひとりの個性と能力が輝くまち 【市民参加】

8 市民から信頼され、時代のニーズに応える持続可能なまち 【行政運営】

1 希望をもって安心して子育てできるまち 【結婚・出産・子育て】

子育て環境が多様化する中、結婚、妊娠、出産、子育て、仕事と育児の両立などに対する様々なサービスの充実や環境整備、ライフステージの各段階に応じた切れ目のない支援を行うことで、子どもも大人もみんなが希望をもって暮らせるまちを実現します。



2 心豊かな人生がおくれる文化が薫るまち 【教育・文化・スポーツ】

グローバル化、デジタル化に対応した特色のある教育や、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育を推進することで、自分の将来に夢と責任を持ち、将来にわたって自己実現を目指すために必要な力を育みます。

多彩な文化芸術・スポーツが身近にあり気軽に楽しめ、生涯にわたり充実した学習や活躍の機会が提供されることで、喜びや感動に満ちあふれた豊かな人生をおくることができるまちを実現します。



3 住み慣れた地域で、健康で元気に暮らせるまち 【健康・福祉】

ライフステージやライフスタイルに応じた健康づくりの機会を提供し、健康意識の向上を図るとともに、保健・医療や介護・福祉サービスの充実や連携を進めることで、子どもから高齢者までの誰もが状況に合った適切なサービスや支援が受けられる、住み慣れた地域で生涯にわたって、健康で元気に暮らせるまちを実現します。



4 自ら備え、支え合い、助け合う、安全安心のまち 【安全・安心】

近年、頻発化・激甚化する自然災害などに備えるため、「自助」・「共助」・「公助」の基本理念に基づき、市民や行政などが一体となって、防災・減災意識を高め、互いに連携し協働することで、安全安心に暮らせるまちを実現します。



5 来て、見て、住みたい、にぎわいあふれるまち 【産業・観光】

地元事業者の強固かつ柔軟な経営基盤の整備を支援し、今後の環境変化にも対応できる持続可能な地域産業の振興を促進します。また、本市で働きたいと思える就労環境の整備や創業支援により、新たな業種・形態の人材や企業の誘致を推進します。

観光資源の魅力・価値の掘り起こし、再生、磨き上げによる高付加価値化、訴求力のある情報発信など、観光振興を通じたまちの魅力づくりやブランディングを行い、国内外からの交流人口を拡大し、にぎわいを創出します。



6 美しい自然と快適な都市機能を未来につなぐまち 【生活環境・都市基盤】

道路や上下水道などの都市基盤について、人口動向などの社会環境変化に合わせた整備や大規模災害に備えた強靭化を進めるとともに、長期的な維持管理コストを見越した適切なマネジメントを行い、将来にわたって市民生活に必要不可欠な生活環境や都市基盤を維持していきます。

利便性の高い公共交通による移動手段の維持・確保を行い、誰もが自由に移動できるまちづくりを進めます。

市民、企業、各種団体などが、環境問題を自分事として捉えて、行政と連携・協力しながら、環境負荷が少なく、循環型社会に配慮した生活や事業活動を営むことで、美しい自然を未来に引き継いでいきます。



7 みんなで創る一人ひとりの個性と能力が輝くまち 【市民参加】

性別や年齢、国籍の違いなどから生じる多様な価値観やライフスタイルを互いに認め合い、尊重できる、全ての市民が個性と能力を発揮できる地域社会を築きます。

複雑・多様化する地域課題に対して、市民と行政が話し合い、支え合うことで解決に導いていける協働のまちづくりを進めます。

郷土愛を育むとともに、多様な形で本市に関わる関係人口や移住者の拡大を図るため、まちの魅力・個性を内外に発信するシティプロモーションを推進します。



8 市民から信頼され、時代のニーズに応える持続可能なまち 【行政運営】

行政は地域の経営主体という認識を持ち、長期的な持続可能性を担保した上で、限られた財源・人材等を効率的かつ効果的に配分し、激しい社会経済環境の変化、複雑・多様化する市民ニーズに柔軟に対応できる行政運営を行います。





ユニークな市の取組

新たな手法による人材育成・人材確保

【副業人材活用の推進】

市内事業者の課題解決・経営基盤強化を実現するため、高度な専門性を有する地域外の人材を活用できる仕組みを構築、定着させることを目指しています。

士業やコンサルティング業などの一般的な専門家派遣ではなく、現在、企業等に所属して働いている人が「副業人材」として、自身の持つノウハウを活用し、実際に市内事業者の課題解決に取り組むことを推進しています。

【市内企業見学バスツアー】

市内産業への理解を深め、将来に向けた目標設定や将来的な地元就職につなげるため、市外への進学の前に早い段階で地元産業とのつながりを認識してもらえるよう、小中学生向けに企業の見学バスツアーを実施しています。







＜地域おこし協力隊 隊員＞







移住・定住の促進

【玉野 IJU コンシェルジュ】

豊富な知識と経験で、玉野の魅力を伝え、移住希望者のニーズに合わせたきめ細やかな対応で移住の検討段階から移住後まで、親身に対応します。令和 8 年 3 月末までに 131 組 239 人の移住支援を行っています。

【地域おこし協力隊】

令和 6 年 1 月から 2 人の隊員が活動し、令和 7 年 10 月に新たに 1 名の隊員が加わり、現在 3 人が玉野市へ移住し活動しています。

3 人の隊員はそれぞれ、IJU コンシェルジュと連携して移住相談などの体制強化や、観光協会で観光プランの企画など、玉野市の魅力向上に取り組むほか、SNS を活用した市内外への情報発信のミッションに取り組んでいます。

【移住を検討している人を対象とした支援制度】

○たまのの認定移住者登録制度

移住に役立つ情報や個別の要望に応じた情報提供を行います。

○たまののお試し滞在助成金

県外から移住を検討している人が住居や仕事を探す場合や、地域情報を収集する場合に、滞在費の一部（宿泊費、レンタカー費用など）を助成します。

＊その他関連する支援制度あり

より良い地域交通サービスの提供

市内交通網の維持・確保やその利便性の向上に向けて、コミュニティバス「シーバス」と乗合タクシー「シータク」を組み合わせた身近な交通サービスを提供しています。

さらに、「シータク」は、市内の移動はもとより、路線バスや JR などの交通機関とスムーズな乗り換えを実現し、利用の仕方によってさまざまな移動が可能です。

シータク



シーバス



©いしいひさいち









商工業の活性化

玉野市は、造船業の城下町として発展を続け、現在も多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」です。

企業の魅力向上による雇用の創出や定着を目指し、従業員が就労しやすい環境の整備、人材の確保や育成など、経営基盤の強化を支援しています。

また、新規創業者への奨励金・補助金制度を設けているほか、ワーケーションや IT 関連等の新たな産業の誘致に向けた奨励により、企業の活性化と、雇用機会の拡大、市民生活の安定と向上をの活性化を目指しています。

子育て支援

11月を「こどもまんなか月間」として、子どもたちが健やかに成長できる社会の実現のため、様々な取り組みを行っています。

また、18歳（18歳に達した日以降の最初の3月31日）までのこどもの医療費無料制度や妊婦への葉酸サプリメントの無償配布を開始しました。

「たまの子育てガイド」は子育て世代の役に立つように、子育て支援に関する取り組みや様々なサービスを一冊にまとめています。

「たまの子育てアプリ」では、妊娠期からの子どもの成長記録だけではなく、子育て支援に関する情報発信を行っています。さらに、乳幼児健診や予防接種の問診票の入力が可能になるなど、機能の拡大を図っています。









葬祭費の無料化

市民は、市に対して有形・無形の貢献をしているとの考えのもと、昭和 48 年から無料葬祭制度を実施しています。

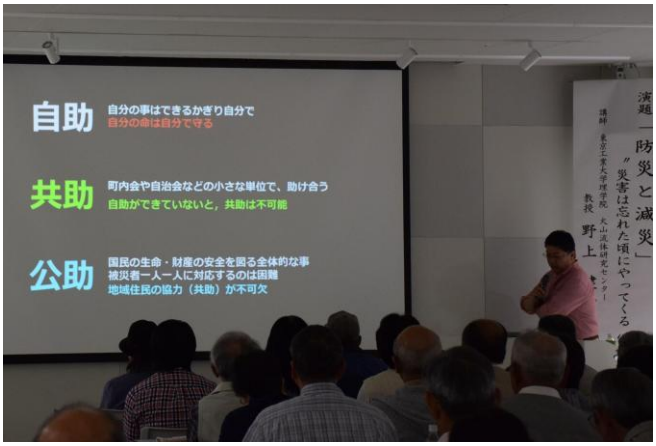
無料葬祭制度の対象は、火葬費のほか、市所有の霊柩車や祭壇の使用、市が手配する木棺などの付属品の使用です。

玉野市立図書館・中央公民館（文化センター）

平成29年4月に商業施設（ショッピングモールメルカ）に移転以降、年間約35万人が訪れています。

図書館機能と公民館活動が一体となって連携する、全国的にもめずらしい「図書館と公民館が融合した施設」として、生涯学習の推進に活用されています。





生涯学習の推進

生涯学習活動の実践の場として、中央公民館や各地域の公民館、生涯学習センターがあります。

市民の自主的な生涯学習やまちづくりの活動を支援するため、市役所が扱う業務を学習メニューとして市職員などが講師となり開催する「まちづくり出前講座」を利用できます。

また、「たまのの講座」を含め様々な講座を開催し、学習機会を提供することで、市民の生涯学習や社会参加を推進しています。

社会で活躍する人材育成

学力向上とキャリア教育の充実のため、地域ぐるみの中学校区一貫教育を全中学校区で実施し、たまのっ子の育成に取り組んでいます。

また、これからの激変する社会で強く生きていく力を育成するとともに地方創生の視点に立って地域の活性化に寄与する人材を育成するために、地域と学校が協働して、地域を教育フィールドにしたキャリア教育を推進し、社会で活躍する人材育成に取り組んでいます。





スポーツや芸術・文化の振興

国内外で活躍するトップアスリート・トップアーティストの指導者等を招き、子どもたちに優れたスポーツや芸術・文化に接する機会の提供や実技指導をすることで、次世代を担う人材の育成を行っています。

スポーツでは、各団体の選手強化を中・長期にかけて行い、競技力の維持・向上に努めています。

芸術・文化では、優れた芸術・文化に触れる機会を提供することで、本市の芸術・文化の振興を図っています。

「選ばれるまち」を目指して

市内外の「若者・子育て世代」を中心とした多くの人から「行ってみたいまち」「住んでみたいまち・住み続けたいまち＝すみたま」に選ばれるように SNS による情報発信を強化しています。

また、10代後半から20代の若者に向けた広報誌「若者版広報たまの」を発行し、若者の目線から見た「玉野の魅力」を伝えています。「パパママ世代」の職員を中心としたワーキンググループで、子育て世代に向け子どもの習い事をまとめた「ならいごとたまの」、市内のおすすめの公園を紹介した「晴れのまちたまの公園日和」を作成し、発信しています。





観光大使　ナ酒渚さん

令和5年3月から、吉本興業所属のお笑い芸人・ナ酒渚さんが玉野市初の観光大使に就任しています。市内の観光施設でのイベント出演やSNSなどを通じて玉野市の魅力や観光情報を広く発信しています。

また、高校生とともにサイクリングマップの作成やPR動画への出演などを行い、玉野市を盛り上げてくれています。



イメージキャラクター

本市出身の漫画家いしいひさいち氏の協力のもと、朝日新聞に掲載中の４コマ漫画「ののちゃん」を市のイメージキャラクターとして PR を行っています。

ののちゃんグッズは、玉野観光案内所（宇野駅構内）や道の駅みやま公園、図書館・中央公民館で販売しています。

■活用例／原付バイクのオリジナルナンバープレート、のぼり、広報誌、ウェブサイトなどに掲載。イベントや幼稚園・保育園、小学校などのあいさつ運動に登場。



©いしいひさいち

イベント・見どころ

寄港船歓迎のおもてなしを行う「大型客船入港歓迎イベント」や、夏の風物詩となっている「玉野まつり」「浴客サービスデー」など、年間を通して多くのイベントが開催されています。


深山さくらまつり

【深山公園】
ソメイヨシノを中心に約 7,000 本の桜が咲く人気のお花見スポット。まつり期間中は、ぼんぼりが点灯。


渋川藤棚

【渋川公園】
全長 900m の藤棚があり、例年 4 月中旬から 4 月末にかけて、藤の花を満喫できる。

桜スポット


【宇野駅前通り】
約 80 本のヤエベニオオシマが歩道沿いに咲き誇る。


【王子が岳】
瀬戸内海に映える桜は見事。


【横田公園】
公園内の桜と 3 月下旬頃から設置される鯉のぼりがベストマッチ。


【常山】
登山口や 2 合目、山頂などを桜が彩る。

春


玉野まつり









地踊り「かっからか」のほか、「花咲く玉野」「玉野いきいき音頭」「かっからかニューバージョン」のリズムにのって、夏の一夜を踊りで盛り上げるおどり大会や瀬戸内海から打ち上がる大迫力で色鮮やかな花火大会を開催。
（なお、花火大会は実施時期が変更になる場合あり）


浴客サービスデー（ 親子ふれあい宝探し）

夏




キッチンカーイベント

7 月中旬に渋川海水浴場海開き式を開催。
海水浴場開設期間中、各種イベントを開催し、多くの海水浴客で賑わう。





たまの渋川ビーチサッカー大会

ブラジルで発祥し、世界各地で長年親しまれているビーチサッカー。
渋川海岸で６月と11月に大会が開催されている。





鳥人幸吉 まちづくりフェア

玉野市八浜出身で、世界で初めて空を飛んだ鳥人”櫻屋幸吉”を顕彰して、地域住民と八浜中学校の生徒が手作りで行う恒例のまつり。

秋

冬



西行賞表彰式





西行まつり

平安時代の歌人『西行法師』が渋川海岸に立ち寄り歌を詠んだことから、渋川海岸一帯で西行法師に因んだ西行賞(短歌)の表彰や、渋川海岸を楽しむ様々なイベントを開催している。

大型客船歓迎イベント



宇野港の大型客船バースには、多くのクルーズ客船や練習船などが入港。寄港船歓迎のおもてなしの一つに、キャンドルナイトがある。



キャンドルナイト

通年

特産物と特産品

本市で地産地消の気運が高まり、地域住民のアイデアで多種多様な特色のある加工品が登場するなど、「玉野らしい」新たな逸品づくりを行っています。

その中でより優れた逸品を“玉野ブランド”として認定しているのが「お宝たまの印」で、現在、88 の商品が認定を受けています。

海産品



【特産物】
海苔、メバル、ゲタ、サワラ、タイ、ハモ、マナガツオ、ベイカ

【お宝たまの印】
焼き海苔、味付け海苔、味付け海苔（わさび）、塩海苔

特産品
たまのづくし

農産品





【特産物】
米、麦、大豆、なす、トマト、サツマイモ、しいたけ、なし、みかん、スイートピー、雑穀（きび、たかきび）、黒米、赤米、白小豆



【お宝たまの印】
玉野五穀（たかきび、もちきび、はとむぎ、黒米、大豆）、赤米、乾燥椎茸、乾燥きくらげ、柚子きくらげ、わさび椎茸、しいたけの旨煮、ハチミツ



酒類



【特産品】
紫笑伝(紫いもの焼酎)

【お宝たまの印】
たまの藤ロマン（藤の実リキュール）

工業製品



エプソムソルト
“シークリスタルス”



たまのそると



【特産品】
船舶、銅、学生服、化学薬品、塩

【お宝たまの印】
エプソムソルト“シークリスタルス”、マスキングテープ、たまのそると

菓子類


紫いもの
スイートポテト


紫いもパイ


紫いも
バター
カステラ


進水久寿玉

【特産品】
紫いものソフトクリーム、備前玉野太鼓、招福ようかん

【お宝たまの印】
紫いものスイートポテト・パイ・クッキー、紫いもの洋風どら焼き、進水久寿玉（もなか）、紫いもバターカステラ、こしまじいも、レモンケーキ（玉野産レモンを使用）、ミカロン、雑穀シフォン・クッキー、レモンカステラ・ブッセ・カステララスク・アーモンドロッシェ、フルーツフィナンシェ、玉野米粉バラのマドレーヌ、大薮みかんジュレ、オートミールクッキー　など



民芸品


めばる箸置き


お守り支綱

【特産品】
メバルグッズ

【お宝たまの印】
めばる箸置き、お守り支綱（3 種）

ののちゃんグッズ


A4 クリアファイル



まつ子さんの
手ヌキカレー

【文房具】
A４クリアファイル

【雑貨・食品】
NONO エコバック、ポチのポーチ、まつ子さんの手ヌキカレー

その他 ユニークな加工品


たまの温玉めし


ニコニコ岩サブレー

サラダ塩




激辛地獄おかやま唐辛子


ミカンネコの葛切り


鶏皮米娘

【ご当地グルメ】
たまの温玉めし（穴子入り焼きめし）

【お宝たまの印】
サラダ塩、激辛地獄おかやま唐辛子、ニコニコ岩サブレー、鶏皮米娘、ミカンネコの葛切り

観光



渋川海岸

「日本の渚百選」や「快水浴場百選」に選ばれている渋川海水浴場には、京阪神からも多くの利用客が訪れます。周辺には玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）やダイヤモンド瀬戸内マリンホテルなどがあり、王子が岳を含めたリゾートエリアとして整備されています。



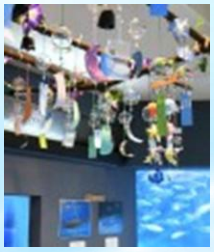
玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）

海をテーマに昭和28年に開館した歴史ある博物館で水族館と陳列館で構成されています。水族館は、大小34個の水槽に瀬戸内海の種を中心とした日本各地の海洋生物約120種1,200点を飼育展示し、北海道から来た愛嬌者のゴマフアザラシもいます。博物館では、貝の標本や船舶の模型をはじめ、剥製、化石などを展示しています。

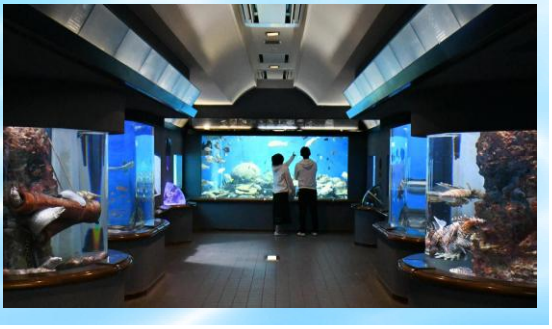
渋川マリン水族館は「しぶマリ」の愛称で親しまれ、定期的に参加型のイベントや企画展を開催するなど盛り上げています。

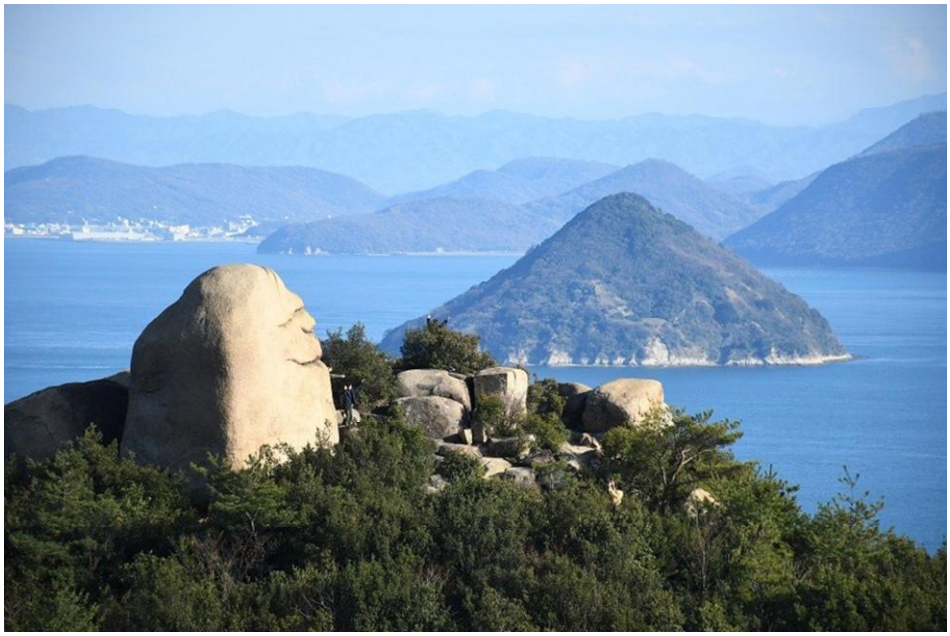
















王子が岳

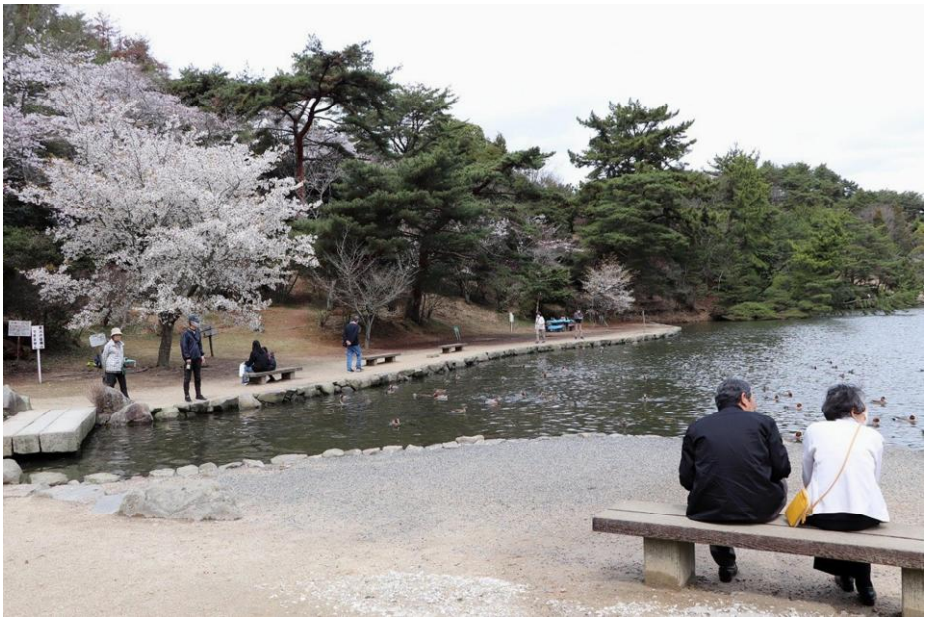
花崗岩の奇岩・巨岩が林立する特異な山容で知られ、山頂からは瀬戸内海をはさんで四国連山や瀬戸大橋の全景を一望できます。

また、体験型レクリエーションとして、パラグライダーやボルダリングも盛んです。周辺には、テーマパークの「おもちゃ王国」や「渋川動物公園」があり、休日はエリア全体が多くの家族連れで賑わっています。

深山公園

自然林とため池が連なる地域の自然を活かした公園として、整備されています。また新鮮な魚や野菜などの直売所「みどりの館みやま」や、「深山イギリス庭園」も併設され、県下最大級の都市公園として、市内外から多くの観光客で賑わっています。今年、深山公園は開園 50 周年、道の駅みやまは 30 周年を迎えました。







深山イギリス庭園は、市制 60 周年記念事業として整備され、平成 12 年 8 月 6 日に開園しました。「20 世紀における伝統的なイギリス庭園」を基本コンセプトに、イギリスで活躍する庭園技師のピーター・サーマン氏が基本設計を行いました。











宇野港周辺

本州側のゲートウェイとして、直島、豊島、小豆島へ、フェリーや旅客船が行き交う港です。

宇野港の大型客船バースには年間を通じて多くのクルーズ船が入出港しており、多彩な歓迎イベントでおもてなしを行うなど、にぎわいと潤いのある「交流型ウォーターフロント」を展開しています。

また、３年に一度開催される現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」の会場のひとつとして、港周辺にはアート作品が点在し、作品との出会いを楽しむことができる魅力あふれる場所です。





瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭は、瀬戸内の島々と沿岸部の全 17 エリアにおいて開催される現代アートの祭典です。2010 年、第 1 回目の開催から大きな反響を呼びました。

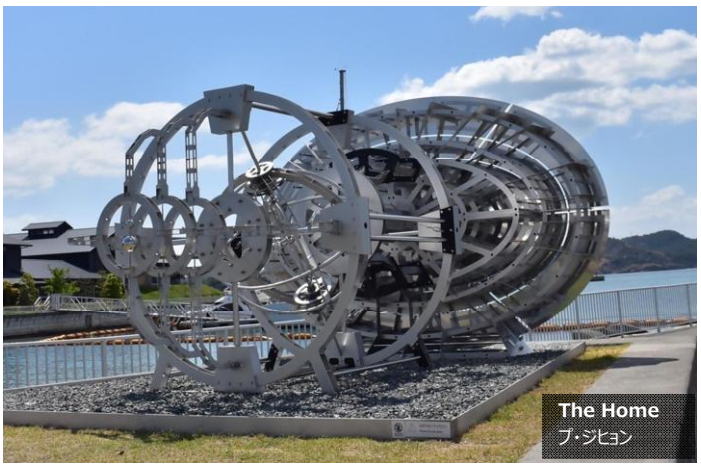
玉野市は 2013 年から正式に参加し、会場となる宇野港には、国内外から多くの観光客が訪れています。作品を通じて、地域の方々や市内の児童生徒など、多くの人がボランティアとしてイベントに関わり、まちの賑わいや地域の活性化に取り組んでいます。

また、この盛り上がりを芸術祭開催年以外においても「ART SETOUCHI」活動として、緩やかに地域とのつながりを継続し、通年的な作品展示やアートイベントを開催しています。



JR 宇野みなと線アートプロジェクト（宇野駅）
エステル・ストッカー


Hard Boiled Daydream(MiyamaPark)
金氏徹平


The Home
ブ・ジヒョン




舟底の記憶（いかり・スクリュー）
小沢敦志


宇野コチヌ
淀川テクニック


観光列車
ラ・マル・ド・ボア


終点の先へ
小沢敦志

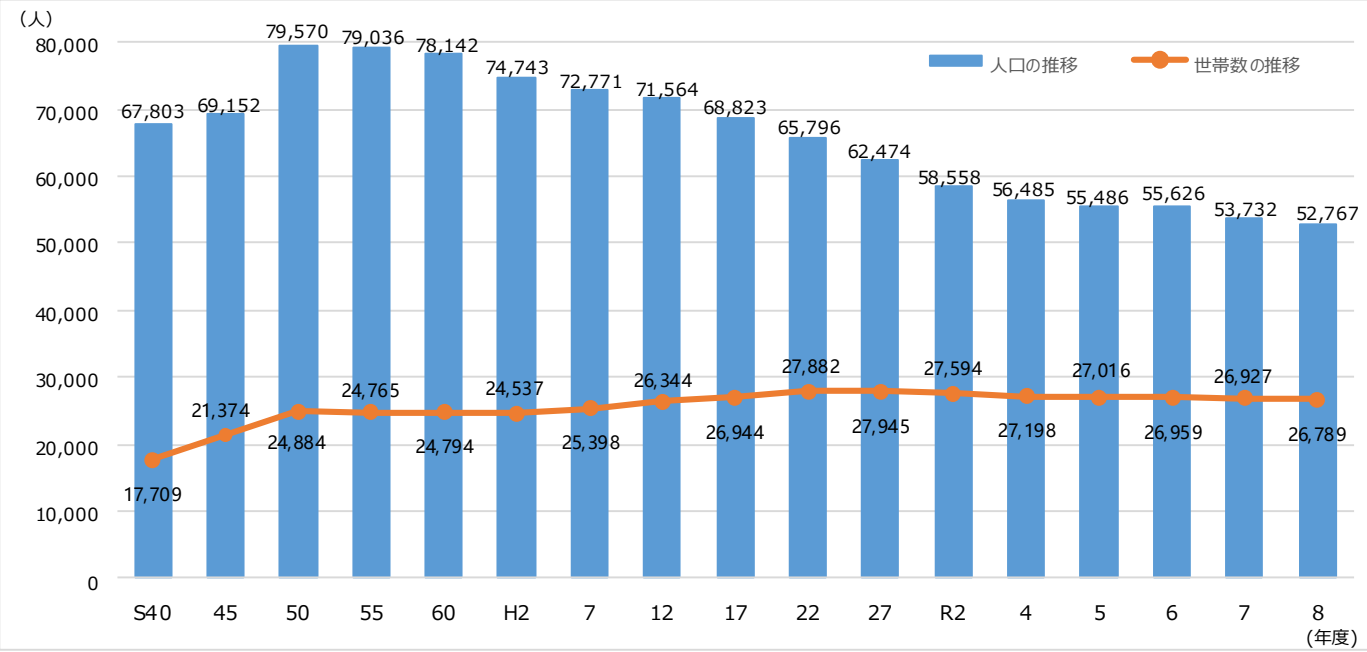

宇野のチヌ
淀川テクニック


海の記憶
内田晴之


S.F.（SeasideFriction）
金氏徹平

データで見る玉野市

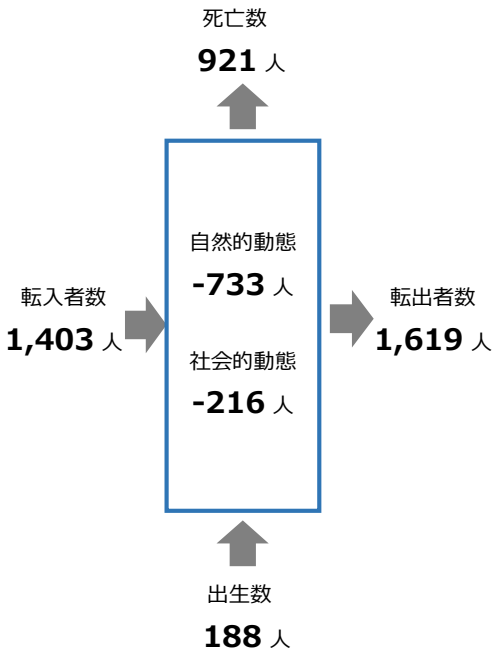
人口･世帯数の推移



（資料：市民課　住民基本台帳各年３月末現在）

人　口 **52,767** 人　　世帯数 **26,789** 世帯　（令和８年３月末）

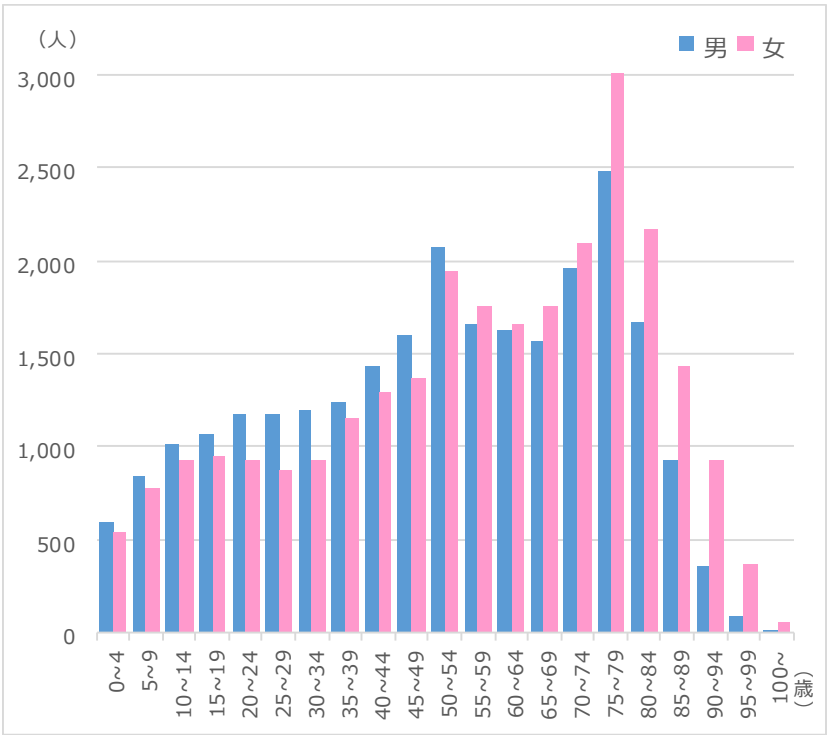
人口動態



令和7年度の人口の増減は、自然増減△733人、転出入△216人でした。

（資料：市民課　住民基本台帳　令和７年度）

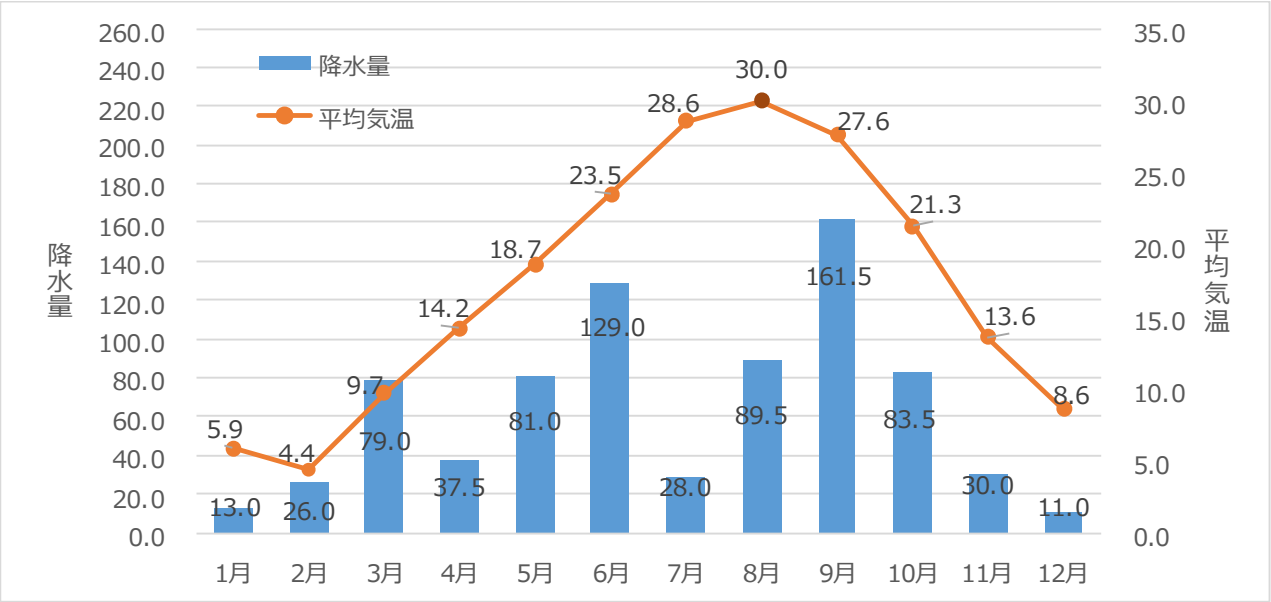
年齢別男女別人口



団塊ジュニア（50～54 歳）と団塊の世代（75～79 歳）に人口のピークがあります。

（資料：市民課　住民基本台帳　令和８年３月末現在）

気象



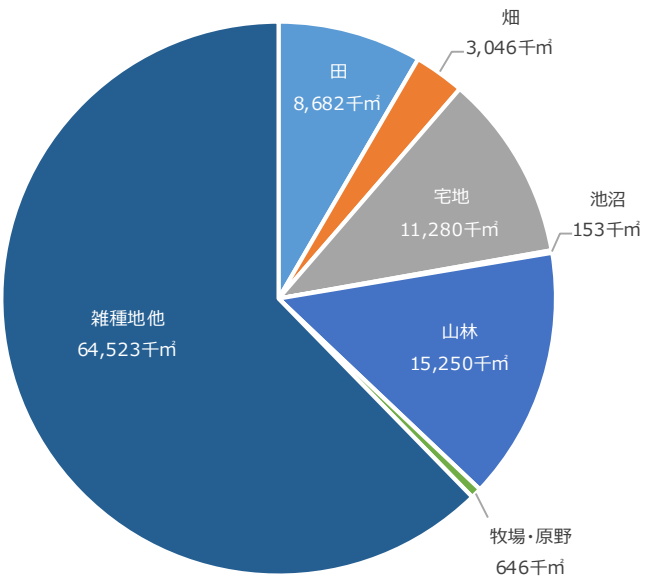
温暖で雨が少ない典型的な瀬戸内式気候であり、四季を通じて激しい気候の変化がなく、過ごしやすい地域です。

年間平均気温 **17.2**℃　年間降水量 **769.0**mm　年間日照時間 **2430.3** 時間

1日降水量1mm以上の日数 **80** 日

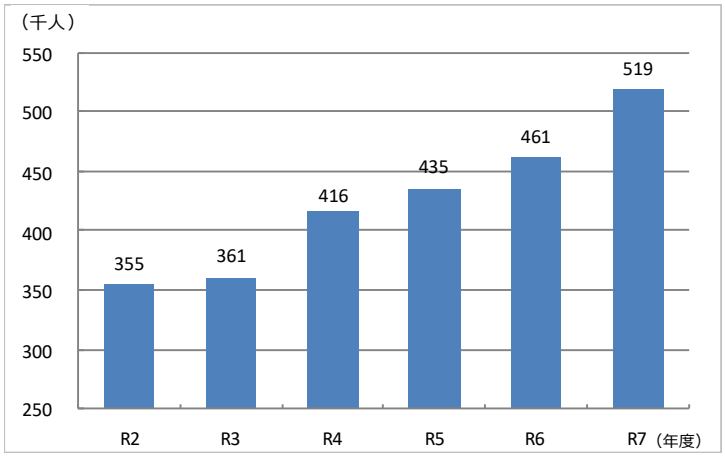
（資料：政策企画課、気象庁ウェブサイトより　令和７年）

地目別面積



（資料：税務課 固定資産概要調書等報告書　令和７年１月１日現在）

JR 宇野駅利用状況



乗車人員 **519** 千人（令和７年度）

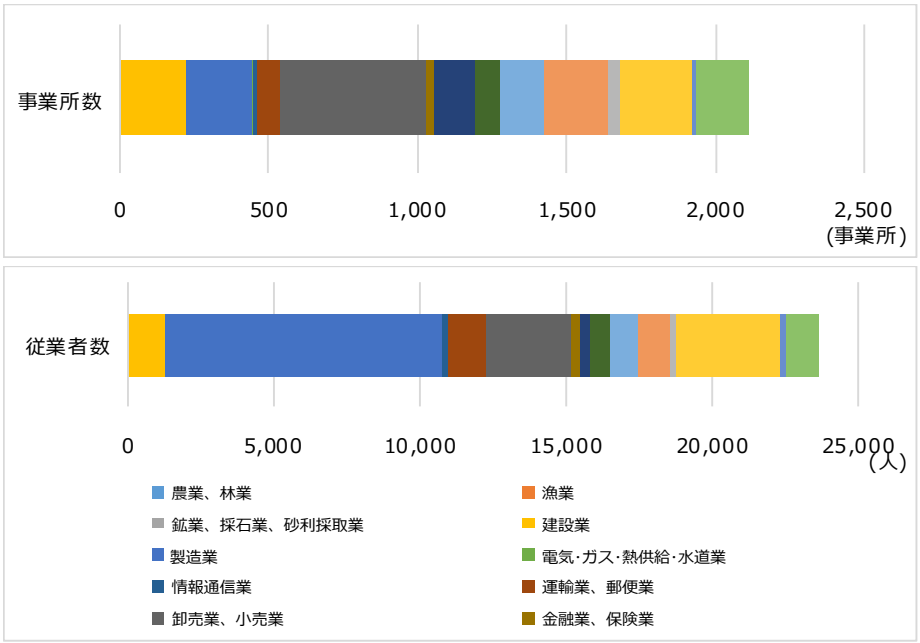
明治43年に開通した宇野線は、本州と四国を結ぶ交通の主要ルートとして重要なウエイトを占めてきましたが、瀬戸大橋線の開通により利用者数が減少していました。

しかし、平成22年からスタートした３年ごとに開催される「瀬戸内国際芸術祭」をきっかけに、アートツアーの玄関口としてJR宇野駅周辺地区がにぎわいを見せています。

なお、令和２年度からは感染症の影響で利用者数が減少していましたが、令和４年度以降は40万人を超えるまで回復しています。

（資料：協働・交通政策課　JR西日本岡山支社）

産業別事業所数及び従業者数



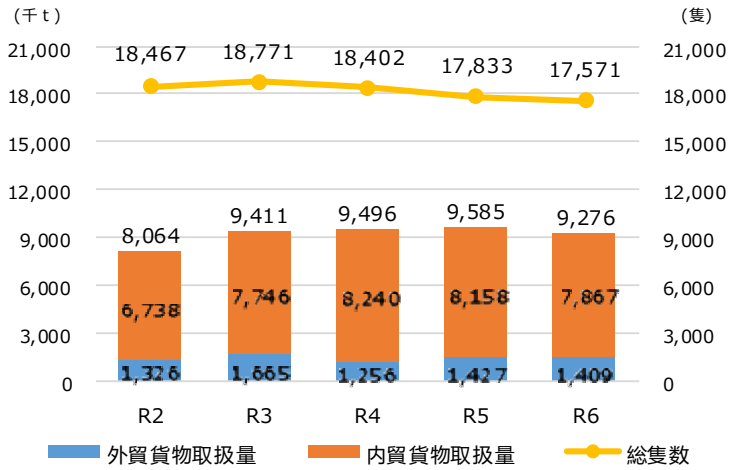
産業分類（中分類）	事業所数（事業所）	従業者数（人）
農業、林業	6	58
漁業	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	1	4
建設業	216	1,267
製造業	220	9,426
電気･ガス･熱供給･水道業	5	26
情報通信業	15	213
運輸業、郵便業	72	1,258
卸売業、小売業	492	2,996
金融業、保険業	25	273
不動産業、物品賃貸業	141	352
学術研究、専門･技術サービス業	81	666
宿泊業、飲食サービス業	152	970
生活関連サービス業、娯楽業	212	1,045
教育、学習支援業	43	261
医療、福祉	239	3,542
複合サービス業	17	175
サービス業(他に分類されないもの)	169	1,093

事業所数 **2,107** 事業所　　従業者数 **23,626** 人

※国及び地方公共団体に属する事業所を除く。

（資料：総務省　経済センサス活動調査　令和３年）

宇野港入港船舶の状況



総入出港船舶数 **17,571** 隻（令和６年）

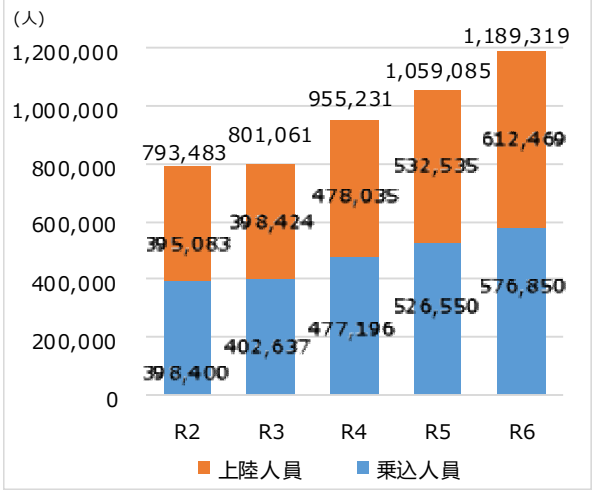
総貨物取扱量 **9,276** 千ｔ（令和６年）

（資料：国土交通省　港湾調査）

宇野港港湾計画により、宇野港田井地区は物流関連ゾーンとして、県下最大級（－12m）の岸壁が平成3年度に完成しました。平成16年度には、タイヤマウント式ジブクレーンが設置されるなど、物流機能の整備が図られています。さらに同港宇野地区を人流関連ゾーンと位置付け、平成17年度末には総延長280mの大型旅客船専用バース（－10m）が完成するなど、フェリーターミナルと合わせ人流機能の整備も図られています。

令和２、3年は感染症を起因として県内全体で減少しており、令和4年度からはほぼ同水準となっています。

宇野港船舶乗降人員



船舶乗降人員　**1,189,319** 人（令和６年）

乗込･･･576,850 人

上陸･･･612,469 人

（資料：国土交通省　港湾調査）

瀬戸大橋の開通に伴う宇高連絡船の廃止、また近年の高速道路料金の割引等による流通形態の変化により、トラックなどの自動車航送を中心としたフェリーの幹線航路としての機能は低下しておりますが、宇野港の乗降人員数は、約 100 万人で推移していました。

令和２、３年は感染症を起因として県内全体で減少していましたが、行動制限の緩和等により令和4年度以降増加しています。

玉野市の歩み

History of Tamano City

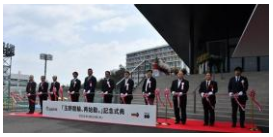
西暦	主なできごと	写真
1167 年	西行法師が渋川や八浜を訪れる	
1785 年	表具師幸吉（現玉野市八浜町出身）が岡山市の京橋欄干から羽をつけて飛ぶ	
1909 年	宇野港竣工式	
1910 年	宇野線開通	
	宇高連絡船就航	
1919 年	日比町玉に三井物産（現在の(株)三井Ｅ＆Ｓ）の造船部創業	
1934 年	瀬戸内海が国立公園に指定	
1940 年	宇野町と日比町が合併して玉野市誕生	
1948 年	市立玉野備南高等学校開校	
1950 年	市制 10 周年を迎える市営競輪場開設	
	宇野港が国の重要港湾に指定される	
1952 年	市立玉野療養所開設（現（地独）玉野医療センターたまの病院）	

西暦	主なできごと	写真
1953 年	備南電鉄（後の市営電鉄）開通	
	市立玉野海洋博物館完成	
	山田村編入合併	
1954 年	荘内村編入合併	
1955 年	八浜町編入合併	
	宇野港第一突堤 1 万トンバース完成	
1957 年	市立玉野商業高等学校（現市立玉野商工高等学校）開校	
1960 年	市制 20 周年を迎える市民会館完成	
	国鉄宇野線電化	
1961 年	国道 30 号開通	
	宇高国道フェリー就航	
1962 年	第 17 回国民体育大会ヨット競技が開催	
	国民体育大会秋季大会自転車競技開催	
1964 年	東七区、南七区を編入	
1966 年	旧玉野市庁舎が完成	
1968 年	国道 30 号バイパス（ループ橋）完成	
1970 年	皇太子（当時）夫妻、スポーツセンタープール開きにご臨席	
	市制 30 周年を迎える	
	成人の船が始まる（～1996 年）	

西暦	主なできごと	写真
1970 年	玉野おどり始まる	
1972 年	市営電鉄廃止	
1973 年	葬祭費無料化を実施 玉野市民総合運動公園野球場完成	
1974 年	東児町編入合併	
1978 年	東清掃センター完成	
1980 年	長野県岡谷市と姉妹都市縁組締結 市制40周年を迎える	
1981 年	公共下水道供用開始 韓国忠武市（現統営市）と姉妹都市縁組締結	
1983 年	玉野市総合体育館（レクレセンター）完成	
1984 年	尾坂トンネル開通	
1988 年	瀬戸大橋開通に伴い宇高連絡船廃止	
	ホバークラフト廃止	
1990 年	市制50周年を迎える	
1994 年	現在の宇野駅完成	
1996 年	道の駅みやま公園開駅	
	中国九江市と友好都市縁組締結	

西暦	主なできごと	写真
1997 年	市魚がめばるに決定	 市魚：めばる
1999 年	シーバス運行開始	
2000 年	市制 60 周年を迎える 深山イギリス庭園開園	
2004 年	アメリカグロスター市と姉妹都市縁組締結	
2005 年	第60回国民体育大会夏季大会ビーチバレー、フェンシング競技開催 国民体育大会秋季大会弓道、バレーボール（少年男子）、自転車競技開催	
2006 年	宇野港第 1 突堤大型客船バース（クルーズボートウノ）供用開始	
2010 年	市制70周年を迎える	
	ののちゃんが市のイメージキャラクターに決まる	
2011 年	第1回Sea級グルメ全国大会で「たまの温玉めし」が初代王者に	
2012 年	シータク運行開始	

	主なできごと	写真
2013 年	瀬戸内国際芸術祭2013に正式な会場として参加	
	皇太子殿下、新造船の命名・進水式にご臨席	
2014 年	第９回全国ビーチサッカー大会 in 岡山開催	
2015 年	静岡県磐田市と友好都市縁組締結	
2016 年	瀬戸内国際芸術祭2016に参加 市職員シティセールスグループ「TMN4.8」結成	
2017 年	市立図書館・中央公民館移転・リニューアル	
	ののちゃん・東児ライダーエイトに特別住民票交付	
2018 年	市立玉野商工高等学校に改名、機械科新設	
2019 年	瀬戸内国際芸術祭2019に参加	
	市立図書館・中央公民館来館100万人達成	
	宇高航路休止 市民会館閉館	
2020 年	シティセールスグループ「TMN4.8」YouTuber デビュー 市制80周年を迎える 市制80周年記念キャッチコピーを公募し、「たまたまたまのを、またまたたまのに。」に決定	

西暦	主なできごと	写真
2020 年	宇野港開港90周年を迎える	
	日本初、自動配送ロボット公道実証実験の実施	
2021 年	小型シーバス運行開始 玉野市民病院と玉野三井病院が経営統合、「地方独立行政法人玉野医療センター」設立	
	消防庁舎・防災センター、東分署、西分署が完成・移転	
	宇野港周辺で開催予定だった「東京2020オリンピック聖火リレー」は感染症拡大防止のため中止 津山市でトーチキス開催	
	「東京2020パラリンピック採火式」を渋川海岸で開催	
	三菱重工マリタイムシステムズ㈱の発足後、初の命名・進水式開催	
	玉野競輪と吉本興業がタッグを組み全編玉野市で撮影された映画「渚のバイセコー」上映会開催	
2022 年	日本初、スタジアム併設型ホテルを備えた玉野競輪場グランドオープン	
	瀬戸内国際芸術祭2022に参加	

西暦	主なできごと	写真
2022 年	新給食センター完成	
2023 年	渚（ナ酒渚）さんが玉野市観光大使に就任	
	渋川マリン水族館(玉野海洋博物館)が開館70周年を迎える	
	ののちゃんが「海ごみゼロPR大使」に就任	
	副業人材活用推進事業開始	
2024 年	第74回全国植樹祭岡山2024開催 玉野市では木製地球儀を巡回展示	
	瀬戸内海国立公園が指定90周年を迎える	
	市初の市施設へのネーミングライツ実施 ・市民総合運動公園野球場「日比製煉スタジアム(日比スタ)」 ・玉野競輪場「チャリロトバンク玉野」	
	「こどもまんなかサポーター就任」を宣言 毎年7月第1日曜日を「こどもまんなかデー」に設定	
	市役所新庁舎建設着工	

西暦	主なできごと	写真
2025 年	たまの病院開院	
	市施設へのネーミングライツ実施 ・市民総合運動公園庭球場「roche（ローチェ）テニスパーク」	
	瀬戸内国際芸術祭2025に参加	
	全国高等学校総合体育大会「ボクシング競技大会」開催	
2026 年	市施設へのネーミングライツ実施 ・市民総合体育館「三井 E&S レクレセンター」	
	深山公園開園 50 周年 道の駅みやま公園開設30 周年	
	市役所新庁舎完成	
	瀬戸内産業芸術祭2026に参加	

玉野市歌・市章

玉野市歌

昭和 25 年 8 月 3 日制定　　作詞　壺井　繁治　　作曲　関　忠亮

1　うみぐにの　うみぞいのまち
せとのしお　そのみちひきに
あけくれる　われらのまちの
いとなみよ　ああ、たまの
ひかりあるわれらのまち

2　りくにいき　くらしのあせを
ながしては　うみにむかいて
むねひろげ　こゝろひとつに
きづくまち　ああ、たまの
あすへのぶわれらのまち

3　うのとたま　ひびをあつめて
だいたまの　でふねいりふね
ぞうせんに　とどろきやまぬ
わがまちよ　ああ、たまの
ちからあるわれらのまち

4　しまじまを　みさきをむすぶ
かよいぶね　こゝはしこくと
ちうごくを　むすびはんかな
みなとまち　ああ、たまの
さかえゆくわれらのまち

5　ほをあげて　すすむがごとき
われらには　かぜもあらしも
なにものぞ　こころひとつの
われらには　ああ、たまの
すすみゆくわれらのまち

6　ひるもよも　ひびきのなだの
なみをきき　なみにせかいの
こえをきき　へいわめざして
すすむまち　ああ、たまの
へいわなるわれらのまち

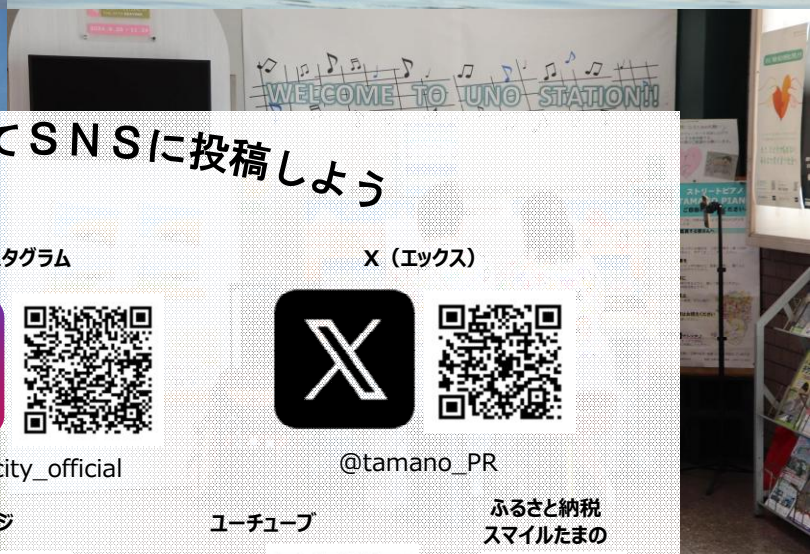


玉野市章

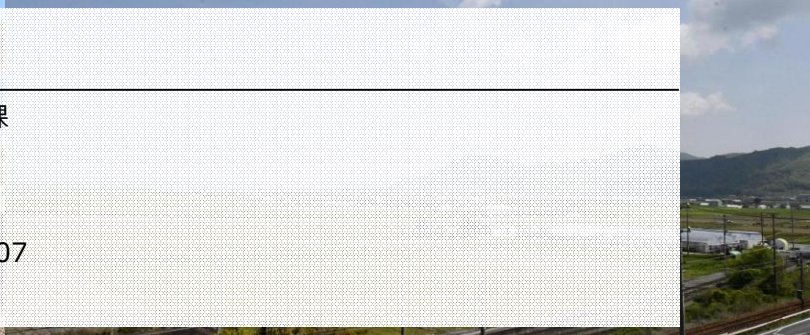
昭和 16 年 5 月 13 日制定。
（市民から公募）
「玉野（玉の）」の文字を配したデザインとなっています。









#すみたまをつけてＳＮＳに投稿しよう

フェイスブック

@tamanocity

インスタグラム

@tamanocity_official

Ｘ（エックス）

@tamano_PR

ライン

玉野市ホームページ

ユーチューブ

@tamanocity

ふるさと納税
スマイルたまの

令和８年度版　玉野市の概要

編　集　玉野市総合政策部シティプロモーション推進課

発　行　〒706-8510

岡山県玉野市宇野 1-27-1

電話 0863-32-5533 FAX 0863-32-5507

発行日　令和８年 10 月１日